

本白書の作成に当たっては、西山圭太、岡本晋、大関裕倫、小畑江里、後藤由利、高見淳一、武尾伸隆、近森謙介、中西友昭、中村俊哉、那須知也、平木忠義、村上敦子、山崎香、吉野欣臣、渡部季公子が原案執筆に当たりました。

また本白書作成中多くの方々のご指導、ご教示を賜りました。

奥野正寛東京大学大学院経済学研究科教授、青木昌彦スタンフォード大学名誉教授、木村福成慶應義塾大学経済学部教授、瀧澤弘和経済産業研究所研究調整副ディレクター兼研究員、松井彰彦東京大学大学院経済学研究科教授、水野和夫三菱証券理事兼チーフエコノミスト、柳川範之東京大学大学院経済学研究科助教授には、(財)産業研究所『我が国の「産業革新」の課題に関する調査研究委員会』の委員として、白書全体について有益なご意見を頂戴致しました。

また、池島政広亜細亜大学学長、森田松太郎ARI研究所理事長、篠原光伸成城大学経済学部教授、海保英孝成城大学経済学部教授、伊藤善夫立正大学経営学部教授、加藤敦宣嘉悦大学短期大学部専任講師には、経済産業省「知的資本に係る勉強会」の委員として、知的資産の暫定的評価の作成に参加していただきました。

その他、吉富勝経済産業研究所所長、古賀智敏神戸大学大学院経営学研究科教授、島村賢一国際技能振興財団主席研究員、及び大澤信一日本総合研究所研究事業本部主任研究員にお世話になりました。

紙幅の都合でお名前を掲載することのできなかったその他多数の方々からも、貴重なご指導、ご教示を賜りました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。